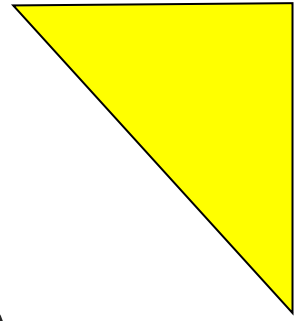


共催事業

(主催：すぎなみ大人塾連)



社会教育センターでは
講座修了後のつながり・広がり
を支援しています

令和6（2024）年度に20年目を迎えるすぎなみ大人塾。

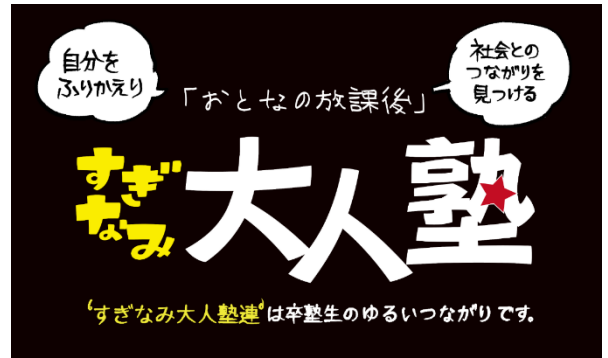
「講座で学んだ発想やつながりを活かして、地域で活動したい！」
「自分でイベントなどの企画を立ててみたい！」
という講座修了者も数多く、大人塾まつりや合同成果発表会などで
つながりをつくり続けてきました。

すぎなみ大人塾連世話人会は、卒塾年度を超えたメンバー同士の
情報共有、交流、活動などの場となっています。



大人塾連 活動の広がり

大人塾連（塾連）は、すぎなみ大人塾を卒業したすべての人たちのゆる～いつながりです。毎月第3金曜日に世話人会を開き、それぞれの活動の情報共有や大人塾まつり、主催講座など、塾連が主体となって行う活動に向けての話し合い等を行っています。日頃それぞれが学校運営協議会委員などとして地域と関わり、活動をしながら、それらをゆるやかにつなぐ大人塾連の存在は、ほかの地域からも注目を集めています。



令和5年度大人塾連の主な主催事業の実施状況

開催日	内 容	参加者数
8月4日（金）～8日（火）	阿佐谷七夕まつりにハリボテ出展	来場者約 75 万人
11月5日（日）	すぎなみフェスタに参加	200 人
12月9日（土）	映画「こどもかいぎ」上映会	100 人
12月10日（日）	大人塾まつり開催	850 人

阿佐谷七夕まつりにハリボテ出展

概要

日 時：令和5年8月4日（金）～8日（火）

場 所：阿佐谷パールセンター商店街

経緯

地域のお祭りに参加したい！！との思いから、2006年より阿佐谷パールセンター商店街のお店の協力を得て、大人塾連のハリボテ作りが始まりました。今年はコロナ明けで、2019年（令和元年）以来の開催でした。

「さて、何をつくろーか」が毎回最大の課題です。いろいろ検討して、今年は「パンどろぼう」をつくることにしました。作業は7月下旬から杉並第六小学校の図工室をお借りして進めました。素敵なハリボテができて、なんと「七夕賞」を頂きました。高齢化が進み「ハリボテづくりがきつい……」という声も出始めていますので、継続性を検討すべき時期に来ています。



このイベントから新しい地域活動へ

ハリボテ作りは地域の協力を得なければできません。大人塾連が地域との関係を密にする大切な活動だと再認識しました。

地域の方々のハリボテ作りを支援するために、これまで培ってきたノウハウを伝授するワークショップの開催を検討することにしました。そのワークショップから大人塾連のハリボテ作りに参加する人が増えれば、大人塾連の高齢化対策にもなり一石二鳥です。



すぎなみフェスタに参加

概要

日 時：令和5年11月5日（日）10:00～15:00

場 所：桃井原っぱ公園

参加者：200人（保護者を含む）

参加費：100円

開催経緯

こちらもうしぶりに参加しました。SDGsをちょっと意識して、使用済みコルクを使って、ちょっとおしゃれなワークショップと、12月9日、10日開催の「上映会」と「大人塾まつり」の宣伝をしました！

「Up Cycle Up Life～捨てていたコルクが多肉植物のミニプランターに！」にテーマは決まりましたが、それを実現する方法は試行錯誤。準備段階で、コルクをホジホジ……、固まる土を使ったり・ミズゴケ使ったり、小さい苗を植えるのが大変だったり、試してはやり直しの連続でしたが、それが楽しい！！でも当日もやっぱり大変でした。



活動を通して

このような活動を通して、持続可能性を意識するきっかけや出会いの場になればとの思いがあります。イベントの準備の大変さは、「会話」の多さにつながり、組織作りの基礎となる、ということも感じています。

映画「こどもかいぎ」上映会

概要

日 時：令和5年12月9日（土）10:30～13:00

場 所：セッション杉並ホール

参加者：100人

開催経緯

小さな賢者たちの声を聴いて、上映後感想をシェアするオトナかいぎを開催します。子どもの「どうして？」につきあっていますか？あなたの「なぜ？」を

映画「こどもかいぎ」は、子どもたちが「かいぎ」をする保育室を1年間かけて撮影したドキュメンタリーです。
子どもたちの「かいぎ」には、明確な答えも結論もありませんが、大人で話し合い、遊び、笑い、成長する姿があります。
小さな賢者たちの世界へおいし、世界へ大層な会話を期待しつつも、今回は、感想をシェアする「オトナかいぎ」をします。
上質な現代社会で人とつながっていくための対話の大切さを一緒に考えましょう。

【日時】2023年12月9日（土）10:00開場 10:30～13:00（上映時間89分）
【会場】セッション杉並ホール（梅里1-22-32）
【定員】300人（先着順）
【参加費】500円（中学生以下無料）
【お申込・お問合せ】
※ すぎなみ大人塾 suginamitonenjuku.com@gmail.com または、上記二次完コードから。
※ 杉並区立社会教育センター 03-3317-6621（月～金 9時～17時の間）
※ 氏名を「こどもかいぎ」とし、お名前（フリガナ）、連絡先アドレス、参加人数、学生の場合は、学年を、中学生以下のお子さんがいる場合はその旨を明記してください。

主催：すぎなみ大人塾 共催：杉並区教育委員会

大切にしていますか？今私たちに足りないものは、議論ではなく、対話、そして、聴きあう時間かもしれません。小さな賢者たちの大切な会議を通して、対話について一緒に対話してみましょう、という趣旨の映画会を開催しました。



映画会を通して

上映会の会場はホールでしたが、「おとなかいぎ」をしてみました。ピーステーブル（ケンカをした子どもたちが話し合いをするためのテーブル）欲しいよね！必要だよ、ちゃんと聞かないとね～、などなどいろいろな意見が出ました。大人の対話を促す取り組みを今後も続けます。

大人塾まつり開催

概要

日 時：令和5年12月10日（日）10:00～15:00

場 所：セシオン杉並

参加者：850人



開催経緯

コロナ明けで4年ぶりの開催です。テーマは「サイカイ」—再開、再会、際会、差異かい、西海、などなどいろいろな意味を含めています。改装後の再開後、セシオン杉並での初めてのまつりを、従来の5月ではなく、12月に開催できました。多くの出店者と参加者に支えられて成功裏に終わりました。

セシオン杉並の再開後は、これまでとは勝手が違うことがありましたが、来年度以降の新しい大人塾まつりの基礎ができました。



大人塾まつりを通して

まつり終了後の振り返り・打ち上げに従来になく多くの方が参加（右と次頁の写真）したことは、大人塾まつりへの期待が大きいことを示しています。この大人塾まつりは、大人塾卒塾生が大人塾連とつながる大切な機会です。この大切な機会をもっと積極的に活用するようにします。



来年度は従来の形にこだわらず、新しいまつりを目指していききたいと思います。



3 部会の活動

コロナ禍で活動が思うようにできなかったため、新しい出会い、さまざまな機会、そしてワクワクを求めて大人塾連はチャレンジを始めました。その形として、令和4年度に3つの部会を作り、「変わる！ Create と Try」として活動を開始しました。本年度は3部会の活動のさらなる充実を目指しました。

居場所 & 出番研究会

★公共の捉えなおし ・アナタのキカイをまちのなかに

コミュニティスクール（CS）実践研究会

★学校の捉えなおし ・地域の側から学びの未来を考える ・生きる力を育む地域

Diversity and Inclusion（D&I）コミュニケーション研究会

★コミュニケーションの基盤の捉えなおし ・受け止める行為の先の自分 ・協働のベース

居場所 & 出番研究会

「公園を居場所に」と CO-en プロジェクトが立ち上がりました！毎月最終土曜日に、阿佐谷けやき公園（阿佐谷地域区民センター前）で科学あそびを中心にした出店を開始しました。写真のように机一つで簡単な遊びを無料で提供しています。このような活動を定期的に行うことによって、公園を居場所や出会いの場にする事ができると期待しています。今後の発展を楽しみにしてください。



CS 実践研究会

大人塾連メンバーに何人も学校運営協議会委員や地教推などの学校関係者がおり、それぞれが個別に学校教育を良くするための活動を進めていますが、学校横断型の話し合いの場がありません。そこで、大人塾連メンバーが中心になって、メンバー以外にも声をかけて、CS に関する学びを深める場を作ることになりました。

にしおぎ BASE で8月17日(木)と11月21日(火)に、メンバー外のCS委員や関係者、教育委員会学校支援課職員も交えて、懇談の場を持ちました。参加者全員から有益な集まりなので、今後も継続して欲しいとの声を頂いています。

卒塾生の集まりや仕組み

2005年に始まったすぎなみ大人塾から多くの卒塾生が巣立っていきました。卒塾生が立ち上げた集まりや仕組みがたくさんあります。

直近では、令和4年度卒塾生有志などで立ち上げた自主グループが二つ誕生しました。

総合コースから当事者研究の自主勉強会「ノリの里の会」と、荻窪コースから荻窪を中心とする地域活動団体「OgiLOVE」です。

それぞれ新たなメンバーを増やしなが、多岐にわたる活動が始まっています。



資料編

これまでの
講座タイトル一覧

すぎなみ大人塾 これまでの講座一覧

敬称略。肩書は開催当時

年度	コース	タイトル	学習支援者	学習支援補助者	申込者数	曜日・回	ゲスト講師
平成 17 2005	昼	あなたが見つけるミステリーツアー ～“すぎなみ”の新しい楽しみ方～	(株)計画技術研究所 竹迫 和代	常盤ヶ丘アカデミー 丹羽 史泰	27	火曜 午前 全9回	(株)博報堂 生活総合研究所所長 林 光
	夜	すぎなみ社会起業家塾 ～イノベーションは杉並から起こす～	(株)三井物産戦略研 究所 新谷 大輔	NPO法人生涯学習 知の市庭 東島 信明	53	水曜夜 全9回	(有)フェアベリッシュ 伊藤 弘美
平成 18 2006	昼	すぎなみ暮らし塾 ～30代からの未来プロデュース～	(有)毎日の生活研究 所 矢郷 恵子	—	19	金曜 午前 全18回	NPO法人せたがや街並み 保存再生の会理事 松田 宏
	夜	すぎなみソーシャルデザイン塾 ～杉並をデザインする社会起業家になる～	(株)三井物産戦略研 究所 新谷 大輔	NPO法人生涯学習 知の市庭 東島 信明	30	水曜夜 全18回	ワークショップ企画プロ デューサー 中野 民夫
平成 19 2007	昼 上半期	スローフードな地域づくり ～地産地食～	(有)毎日の生活研究 所 矢郷 恵子	—	30	木曜 午前 全9回	マクロビオティック料理研究 家 中島 デコ
	昼 下半期	私が起業するコミュニティカフェ	参画はぐくみ工房 竹迫 和代	—	34	木曜 午前 全9回	WWBジャパン代表 奥谷 京子
	夜	すぎなみソーシャルデザイン塾 ～人・モノ・組織をつなぐ社会起業家になる～	(株)三井物産戦略研 究所 新谷 大輔	NPO法人 生涯学習知の市庭 東島 信明	67	水曜夜 全18回	NPO法人フローレンス代 表 駒崎 弘樹
平成 20 2008	昼	エコシック (おしゃれにエコ) 前半～すぎなみオーガニックを育てよう～ 後半～すぎなみファクトリー～	(有)毎日の生活研究 所 矢郷 恵子 参画はぐくみ工房 竹迫 和代	—	27	木曜 午前 全18回	翻訳家 池田 香代子
	夜	社会起業家塾～ 人・モノ・組織をつなぐソーシャルデザインする	(株)三井物産戦略研 究所 新谷 大輔	NPO法人T F F 手塚 佳代子	42	水曜夜 全18回	(株)マザーハウス代表取 締役 山口 絵里子
平成 21 2009	昼	だしがや楽校を開こう！ ～新たなつながりと集いの場が未来をつくる！	高千穂大学准教授 松田 道雄	地域コーディネーター 谷原 博子	20	火曜 午前 全18回	静岡県 まちなびや 弓削 幸恵
	夜	すぎなみ社会デザイン塾 ～みずから社会を変える人＝社会起業家になる	(株)三井物産戦略研 究所 新谷 大輔	NPO法人T F F 手塚 佳代子	66	水曜夜 全18回	NPO法人ココロネット理事 長 増田 秀暁
平成 22 2010	昼	だしがや楽校を開こう！ ～持ち味のおすそ分けと語りあいが未来を拓く	高千穂大学准教授 松田 道雄	地域コーディネーター 谷原 博子	30	金曜 午前 全19回	—
	夜	はじめてのソーシャル・アクション ～自分らしい社会貢献の実践力を身につける	(株)エンパブリック代表 広石 拓司	NPO法人T F F 手塚 佳代子	52	水曜夜 全18回	NPO法人CANVAS副理 事長 石戸 奈々子
平成 23 2011	昼	だしがや楽校的社会的な作り方 ～あたたかくやわらかな地域コミュニティづくり からはじめよう	東北芸術工科大学 教授 松田 道雄	地域コーディネーター 谷原 博子	32	月曜 午前 全18回	—
	夜	はじめてのソーシャル・アクション ～つながりづくりの実践力を身につける	(株)エンパブリック代表 広石 拓司	NPO法人T F F 手塚 佳代子	52	水曜夜 全18回	Ena Communication 取締役社長 樋原 ひかる
平成 24 2012	昼	だしがや楽校を開こう！ ～人が、地域が生き生きしていく「和」のコミュニティ学習～	東北芸術工科大学 教授 松田 道雄	地域コーディネーター 谷原 博子	30	月曜 午前 全17回	—
	夜	はじめてのソーシャル・アクション ～現場に学び、現場を創る！～	(株)エンパブリック代表 広石 拓司	NPO法人T F F 手塚 佳代子	35	水曜夜 全18回	本郷・湯島マーチング委 員会 利根川 英二

年度	コース	タイトル	学習支援者	学習支援補助者	申込者数	曜日・回	ゲスト講師
平成 25 2013	月 上半 期	だかしや楽校を開こう！ ～「自分みせ」からつながり広がる地域と出 会い～	東北芸術工科大学 教授 松田 道雄	地域コーディネーター 谷原 博子	24	月曜 午前 全9回	—
	月 下半 期	永福だかしや楽校を開こう！ ～「自分みせ」からつながり広がる地域と出 会い～				33	月曜 午後 全9回
	土 上半 期	土曜の朝は、哲学しよう！ ～自分の生き方を共に探る場づくり学～	(株)エンパブリック代表 広石 拓司	学習支援サポーターズ 舟之川 聖子 川上 和宏 中川 馨	17	土曜 午前 全9回	—
	土 下半 期	まちなかアート発見！ ～クリエイティブなあなたを探そう～	女子美術大学准教授 日沼 禎子 アサヒ・アートスクエア ディレクター 坂田 太郎	—	15	土曜 午前 全9回	美術家 小山田 徹
平成 26 2014	月	個性を活かす「みせ」びらき ～学び合いと地域交流でみがく発想力と活 動力	東北芸術工科大学 教授 松田 道雄	学校地域コディ ネーター 谷原 博子	33	月曜 午前 全12回	—
	土	大人のまちの楽しみ方 自分発！「アソビバージョン」入門	(株)エンパブリック代表 広石 拓司	(株)エヌキューテンゴ 齊藤 志野歩	39	土曜 午前 全12回	美術家 住中 浩史
平成 27 2015	だかし や	だかしや楽校deワクワク大作戦 ～ゆるく楽しく地域とつながろう～	東北芸術工科大学 教授 松田 道雄	学校地域コディ ネーター 谷原 博子	29	土曜 午前 全14回	東京大学大学院教授 牧野 篤
	アソビ バー ジョン	大人のまちの楽しみ方 アソビバージョン+ ONE ～放課後だよ！20～40代 全員集合！ ～	(株)エンパブリック代表 広石 拓司	(株)N9.5 齊藤 志野歩	34	土曜 午前 全14回	—
平成 28 2016	土昼	だかしや楽校入門編 ～気軽な“みせ開き”でまちに出よう～	フリーアナウンサー 谷原 博子	—	17	土曜 午前 全14回	東京大学大学院教授 牧野 篤
	水夜	アソビでほぐす思考と身体 ～アソビバージョンでヘルスプロモーション～	(株)エンパブリック代表 広石 拓司	杉並TV 高橋 明子	26	水曜夜 全14回	聖路加国際大学教授 中山 和弘
平成 29 2017	総合	GENERATION LAB ～コノ時代ヲ解読セヨ～	(株)アソビ代表取 締役 伊藤 剛	NPO法人場とつなが りラボhome's vi ファシリテーター 丹羽 妙	45	水曜夜 全15回	ジャーナリスト 高瀬 毅 明治学院大学教授 坂口 緑 国立国語研究所 石黒 圭 三省堂国語辞典編集委員 飯間 浩明
	高円 寺	高円寺で〇〇カフェ まちのなかに対話する場をつくってみよう	(一社)地域デザイン プラットフォーム理事 川上 和宏	朝枝 晴美 平塚 圭子 増田 由巳子 湊 真澄 吉田 善博	31	木曜夜 全10回	長仙寺住職 坂井 常宏 小杉湯 平松 佑介 杉並第四小学校校長 高橋 浩平
	西荻	ぶらっと西荻 ～くらしをサイズアップしましょう～	クリエイティブディレク ター 船尾 卒	綾部 庄一 伊東 芳紀 高橋 ゆかり 多田 邦晃 種岡 祐子 三澤 和宏	42	土曜 午後 全5回	カフェカン 山中 啓倭子 東京女子大学教授 松尾 慎 西荻窪町会会長 秋山 成子

年度	コース	タイトル	学習支援者	学習支援補助者	申込者数	曜日・回	ゲスト講師
平成 30 2018	総合	コトバ・ラボ	(株)アソボット代表取締役 伊藤 剛	—	100	金曜夜 全10回	国立国語研究所 石黒 圭 窪園 晴夫 間淵 洋子 柏野 和佳子 大阪大学教授 金水 敏 東京大学教授 岡ノ谷 一夫 東京電機大学教授 小林 春美 作家 川添 愛
	高円寺	もっと高円“人” まちの“たまり場”をデザインする	(一社)地域デザインプラットホーム理事 川上 和宏	朝枝 晴美 増田 由巳子 湊 真澄 吉田 善博	34	水曜夜 全9回	Book Cafe Diner イコチ 蔵下 博史 ヒトツナ 浅井 義彦 國松 佳子 吉田 善博 Co-Minkan実行委員会 共同代表 横山 太郎
	西荻	ぶらっと西荻パート2 あたらしい大人、西荻で始めよう	クリエイティブディレクター 船尾 卒	綾部 庄一 伊東 芳紀 高橋 ゆかり 多田 邦晃 種岡 祐子 三澤 和宏	31	土曜 午後 全5回	東京女子大学教授 松尾 慎 養鶏家・牛の歩みGROU P代表 窪田 幸子 西荻案内所 奥秋 圭 (株)三井物産戦略研究所 新谷 大輔
平成 31 / 令和元 2019	総合	プラネット・ラボ	(株)アソボット代表取締役 伊藤 剛	—	69	月曜夜 全10回	気象予報士/空の探検家 武田 康男 サイエンスライター 保坂 直紀 国立極地研究所 本吉 洋一 国立天文台 小久保 英一郎 国立天文台暦計算室 片山 真人 京都大学防災研究所 矢守 克也 NPO法人鶴見川流域 ネットワーク 岸 由二 国立環境研究所 江守 正多
	高円寺	真剣！多世代“食べり場” ～高円寺“大人食堂”を開こう～	(一社)地域デザインプラットホーム理事 川上 和宏	朝枝 晴美 増田 由巳子 湊 真澄 吉田 善博	39	水曜夜 全11回	カレーキャラバン 江口 亜維子 加藤 文俊 (株)エヌキューテンゴ/まち暮らし不動産 代表 齊藤 志野歩

年度	コース	タイトル	学習支援者	学習支援補助者	申込者数	曜日・回	ゲスト講師
平成 31 / 令和元 2019	西荻	ぶらっと西荻パート3 西荻で、学びと遊びを活かす人	クリエイティブディレクター 船尾 卒	綾部 庄一 伊東 芳紀 高橋 ゆかり 多田 邦晃 種岡 祐子 檜枝 光太郎 三澤 和宏	45	土曜 午後 全5回	社会福祉協議会 中島 篤 大人塾卒塾生 種岡 祐子 星川 安之 東京女子大学大学院生 胡 怡 東京女子大学教授 松尾 慎 理学療法士 高橋 結香 地域包括支援センターケ ア24西荻 黒松 利砂
	オンライン	それぞれの新しい日常を考えよう	(ファシリテーター) 理学療法士 高橋 結香	—	24	日曜 午前 全1回	東京大学先端科学技術 研究センター准教授 熊谷 晋一郎
令和 2 2020	荻窪	“新”荻窪はっけん伝 ～今だからこそ 知ろう・つながろう・伝えよう ～	(株)エンパブリック 高橋 明子	加藤 俊也 染谷 貞夫 原田 佐和子 檜枝 光太郎 渡邊 麗	32	土曜 午後 全6回	ogibon編集長 松崎 淳一 バイオリニスト 尾池 亜美(VTR出演) 荻窪音楽祭実行委員長 水島 隆明 野鳥写真家 西村 真一 荻窪の記憶プロジェクト 松井 和男
	方南 和泉	大人の寺子屋 ディーブなまちで遊びと学び	ハンズオン埼玉常務理事 西川 正	飯島 典子 岩崎 彰宏 伊藤 歩 田中 美江子 前田 穂奈実 矢口 祥子 矢部 由美子 吉橋 正美 企画協力 浅野 雅子 上田 正昭	23	木曜 午前 全5回	(株)HLC 日比 健 忍者の頭領 ベビーカーおろすんジャー 方南銀座商店街振興組 合理事長 新井 清市 和泉第三町会副会長 梅田 清永 専修大学附属高等学校 教諭 渡邊 賢 レストナック幼稚園園長 横田 光子 子ども・子育てプラザ和泉 所長 上田 正昭

年度	コース	タイトル	学習支援者	学習支援補助者	申込者数	曜日・回	ゲスト講師
令和3 2021	総合	学びカタ・ラボ	(株)アソボット代表取締役 伊藤 剛	—	88	金曜 午後 全7回	ブックディレクター 山口 博之 日本科学未来館 展示 ディレクター 宮原 裕美 映画バイヤー/プロデュー サー 関根 健次 曹洞宗僧侶 藤田 一照 東京大学先端科学技術 研究センター准教授 熊谷 晋一郎
	荻窪	「新・荻窪」はっけん伝を描こう ～荻窪を聴き歩き・知らなかったことを深め よう～	(株)エンパブリック 高橋 明子	加藤 俊也 染谷 貞夫 原田 佐和子 檜枝 光太郎 渡邊 麗	24	土曜 午後 全5回	郷土愛好家 朝倉 紘治 木の芽のいえ 永石 礼子 永石 尚也
	方南 和泉	大人の寺子屋 ～つなげよう 方南和泉の“わ”～	地域クリエイター 後藤 裕子	飯島 典子 岩崎 彰宏 伊藤 歩 田中 美江子 前田 穂奈実 矢口 祥子 矢部 由美子 吉橋 正美	20	木曜 午後 全5回	跡見学園女子大学地域 交流センター長 土居 洋平 明治大学和泉ボランティ アセンター NPO法人お出かけサービ ス杉並理事長 樋口 蓉子 跡見学園女子大学教授 鍵屋 一 ハンズオン埼玉常務理事 西川 正
令和4 2022	総合	ジブン・ラボ	(株)アソボット代表取締役 伊藤 剛	—	33	金曜 午後 全5回 土曜 全2回	(企画協力者) 東京大学先端科学技術 研究センター准教授 熊谷 晋一郎
	荻窪	荻窪に自分の居場所・活動場所をつくらう ～大人の放課後＝「部活」をはじめよう！ ～	(株)エンパブリック 高橋 明子	加藤 俊也 染谷 貞夫 原田 佐和子 檜枝 光太郎 渡邊 麗	20	土曜 午後 全7回	—
	方南 和泉	大人の寺子屋 ～学びで得られた地域の“ち”から～	(同) はじまりの和泉 代表社員 後藤 裕子	飯島 典子 岩崎 彰宏 田中 美江子 前田 穂奈実 矢口 祥子 矢部 由美子 吉橋 正美	23	月曜 午後 全1回 木曜 午後 全5回	ハンズオン埼玉常務理事 西川 正 堀ノ内南町会防災会副 会長 山内 泰彦 マシンガンズ 滝沢 秀一 共用品推進機構専務理 事

年度	コース	タイトル	学習支援者	学習支援補助者	申込者数	曜日・回	ゲスト講師
令和5 2023	総合	チガイ・ラボ	(株)アソボット代表取締役 伊藤 剛	—	70	金曜 夜 全9回	(企画協力/メイン講師) 東京大学先端科学技術 研究センター准教授 熊谷 晋一郎 (ゲスト講師) おれんじドア実行委員会 代表 丹野 智文 ガルク女性ハウス代表 上岡 陽江 東京大学先端科学技術 研究センター特任准教授 綾屋 紗月 公立小学校指導教諭・ 学校心理士 森村 美和子 北海道医療大学看護福 祉学部特任教授・浦河 べてるの家理事長 向谷地 生良 浦河べてるの家ソーシャ ルワーカー 山根 耕平 熊谷研究室ユーザーリ サーチャー 廣川 麻子 熊谷研究室ユーザーリ サーチャー 牧野 麻奈絵
	久我山 ～ 浜田山	みんなで遊楽体験 ～まち発見クイズ・プロジェクト～	やのや主宰、まちづくり コーディネーター 矢野 恒	尾関 久子 岡田 美津江 平出 義明	44	土曜 午後 全8回	ハンズオン埼玉常務理事 西川 正
	はじめ の 一歩	ワクワクからはじまる大人の放課後デビュー	東京学芸大学准教 授 荻上 健太郎	—	78	土曜 午後 全5回	地域の方々 稲留 和紀 染谷 貞夫 渡邊 麗

30歳以下の若い世代向けの講座等 これまでの講座一覧

敬称略。肩書は開催当時

年度	コース	タイトル	学習支援者	学習支援補助者	申込者数	曜日・回	ゲスト講師
令和4 2022	—	講座&ワークショップ みんな、どうい風働いて生きてるの？	ネイバースグッド(株) 代表取締役 柴田 真光	—	16	日曜 午後 全5回	ドキュメンタリー写真家 佐木 瞬 インスタグラマー シゲタ ツヨシ 地域デザイナー・はじまりの 和泉代表 後藤 裕子 まちサロンおきやんち代表 味香 興郎
令和5 2023	—	すぎなみU30ミーティング みんなの大運動会プロジェクト	ネイバースグッド(株) 柴田 真光 後藤 裕子 大塚 あゆみ	—	16	日曜 午前午 後 全8回	—

おわりに

令和5年度は、コロナ禍を経てリアルな成人学習支援事業を実施することができ、このような記録集をお届けできる運びとなりました。ご多忙にもかかわらず、杉並区の成人学習支援事業の運営、記録集の作成にあたってご協力くださった皆様に、厚く御礼申し上げます。

また、築30年以上を経たセシオン杉並の施設改修を行うため閉館期間がありましたが、令和5年8月1日にリニューアルオープンをいたしました。改修期間中における皆様のご協力にも改めて感謝申し上げます。

新たなセシオン杉並は、施設の管理運営形態が変わるとともに、これまでとは部分的に異なるところがあります。

2階にある社会教育センターには、事務室、団体交流室に加え、新たに設けた交流ラウンジがあります。交流ラウンジでは、さまざまな活動を展開している皆様の交流や情報交換のフリースペースとして、積極的に活用していただければと考えています。

社会教育センターとしては、従来の役割を踏まえながら、さらなる社会教育・生涯学習活動の拠点——人や地域とのつながりの中で、生涯にわたる学びや活動を共に創る場——として、より一層機能していければと考えています。

杉並区では、「杉並区教育ビジョン 2022 推進計画」に基づき、文部科学省が創設した「社会教育士」を手がかりとし、地域における区民の社会教育・生涯学習を振興していく上で、「社会教育士」と共に創る学び合いを進めていくことにも、新たに取組み始めています。

さまざまな活動を行う団体や社会教育にかかわる皆様と、再会の喜びをかみしめながらも、今後より面白く、深く、広く学び合えるよう、皆様と共に社会教育・生涯学習の活動を進めていければ幸いです。

令和6年6月

杉並区教育委員会事務局
生涯学習推進課
社会教育センター

すぎなみ大人塾・すぎなみU30ミーティング 2023記録集

登録印刷物番号

06-0018

令和5年度版

令和6年6月発行

編集・発行 杉並区教育委員会事務局 生涯学習推進課 社会教育センター

〒166-0011 杉並区梅里一丁目22番32号

電話 (03)3317-6621

記録集（PDFファイル）は、杉並区公式ホームページでご覧になれます。

<https://www.city.suginami.tokyo.jp>

学びの交差点

